

市長部局に対する市民の意見・要望

令和6年度 本宮市議会「市民との意見交換会」開催概要

- ① 地域コミュニティの今後のあり方について 1 ～ 3ページ
- ② 子育て教育について 4 ～ 5ページ
- ③ その他 6 ～ 7ページ

日程	会場	出席議員	参加市民
10月5日（土）	中央公民館	6名	2名
	岩根農業構造改善センター	7名	8名
	白沢公民館	7名	13名

・午前10時から11時30分までのおおむね1時間30分で実施

①地域コミュニティの今後のあり方について

本宮第一中学校区

◇街灯のLEDについて、本宮駅西口は活性化しているが、みんなが通るのに万世・千代田地区で負担している。えぽか前も中学生もみんなが通行するのに、なぜ地区の負担なのか。

◇白岩小学校付近も街灯がなく暗い。

◇明神様の草刈りと塩田入で2回草刈りしていたが、草刈りしていた人が高齢化のため、資格をもっている人をお願いしたら、草刈り機が2、3台しか出なかった。参加も少なくなった。草刈り機資格の費用も15,000円かかる。町内会でもゆくゆくは市に返上する話もでている。地域の希薄と高齢化が原因にある。

◇(有)浜野和水道から市役所にかかる道が狭く、通学路なのに草が茂っている。見かねて市役所に連絡した。農家の人は刈ってくれるが、高齢化の影響かもしれないが、途中で刈っていない状態となっている。通学路でカーブなので、見通しを良くしてほしい。市道でも通学路でも草を刈ってほしい。環境整備を市で気配ってほしい。

◇前は市に言えばすぐにやってくれたのに今は人手不足でなかなか草刈りに動いてくれない。

本宮第二中学校区

◇高齢者社会で本宮は大丈夫かと思っているが、この度バスの路線変更で今回は岩根公民館で終了となっているが、更に奥の地域もあることから、どのようなことで決まったのか。また、熱海病院に通うために朝1本でも良いので運行させてもらえないか。

◇私自身年齢が後期高齢となり、免許返納も考えると公共交通機関が重要であるため、是非検討してほしい。

◇公共交通の情報を知らない人が多いので、いろいろな形で周知してほしい。また、公共交通についての説明会をぜひ議員も同席したうえで開催してほしい。

◇問題点は町内会に入らない人が多くなり、ごみステーションの利用についてである。例えば、利用に1万円を払えば利用できるとか、挨拶をしない、利用のための時間が守られないなどの問題が発生しているが、どのように対処し

たらよいか。また、町内会に入らないなら入らなくてもよいが、新興エリアでごみステーションの設置をしてもらいたい。（ただし、20件以上集まらないと設置は、難しいことは理解している）

◇仁井田に転入してから数10年の月日の中で当時は町内会で葬儀があれば2～3日は仕事を休んで手伝いをしていた。しかし、今は町内会にも入らないし、ネット社会の中で情報はいつでも取れることができる。また、町内会で決めたルールも、反故にされることも多く発生しているが、どう対処したらよいか分からない。また、新規入居者に対し、町内会の入会を勧めているが難しい。

◇現在、97歳の母親が難病のため施設入居している。書類申請は市役所に行って申請し、施設でその書類に拇印を押して提出するという作業を行っている。自分自身も足が悪く、自動車運転も苦痛になっている。そこで、ファックスなどを利用した申請ができないものか教えてほしい。なお、施設は特老施設入居である。以前の懇談会で市長が来ており、話してみたが、市長は内容が分からないため、回答は得られなかった。

白沢中学校区

◇体育行事について一時期、白沢地区としてソフトボール・バレーボール大会があると100チーム近く参加していたが、年々参加が減少している。特にコロナ後は、ソフトは13チーム、バレーは7チーム程の参加しかない。勝敗を決めるような大会ではなくスポーツを通じ和気あいあいと笑ってできる、親睦の図れる競技に変更してみてもどうか。市のバレーボール協会では、少し大きめのボールを使用するソフトバレーの普及に力を入れている。この競技はあくまでレクリエーション的要素の競技であり、競技者は思いもよらないボールの動きで笑いながら競技している。このようなレクリエーション主体の競技、大会にしてはどうかと提案したい。

◇最近ではコロナもあり行事もできなかった。その影響か参加を呼び掛けても出なくてもいいという風潮がある。スポーツなくして交流はないと考えるが、各行政区でソフトボール・バレーボールにこだわらず、もう一度原点に戻りスポーツを通しての交流を検討する必要があると考える。また、若い人たちの中には自分たちも参加したいがなぜ参加できないのかと考えている人もいると思う、若い人が参加できる環境もつくりも必要ではと考えている。

◇今回の議題は地域コミュニティであり、スポーツの話しか出てこない。地域コミュニティは単純なものではなく白沢地域で考えると人口が減少は大きな問題と捉えている。人が少ない中でのコミュニティを地区で考えるのか、白沢地区全体で考えるのか、社会問題として捉え市民としても考えていかななくてはなら

ない。人口を増やしていくことが課題であり問題である。スポーツだけではなく若い人、誰もが参加できるものが無いと交流は図れない。例えば、ごみ拾いに参加を促すなど簡単にできる物なら参加もしやすいのではと思うが。

◇最初にスポーツの内容が出たことによりこの場として話しやすい状況になったと思うが、内容は地域コミュニティであり、スポーツだけではないと考えている。隣近所のコミュニケーション、学校でのコミュニケーション、役員をすればそこでのコミュニケーション、それぞれのコミュニティがあり、そこで意見を出し合うことは難しいと考える。問題があったら誰に話せばいいのか、区長なりそういう方に話せばいいのか課題が大きすぎる。今回、地域でのコミュニティについて上の人は意見を吸い上げてほしい。

②子育て教育について

本宮第一中学校区

◇市内に息子家族がおり、3月に2人目が生まれた。夫婦とも正社員として就労しており、6ヶ月になったら保育所に預けて働くつもりであったが、途中での入所は受け付けられないそうで、来年の3月まで待たなければならないとのこと。その間の収入は半減とはならないが、家のローンなどもあり、生活は楽ではない。本宮市は子育てに力を入れて若い人をサポートしてくれる市のはず。なんとかならないのか。せつかく2人目3人目を産んでも働けないのはとても困る。また、保育所が兄弟で違う場合があるそうで、それでは働いていて忙しいのに、お迎えを別々にしなければならなくなる。兄弟は同じ保育所をお願いしたい。そこまでやらなければ子育てにやさしいまちとは言えないのでは。

本宮第二中学校区

◇子育て施策はすでに結婚した後の人を対象としている。これから結婚する人に対しても何が必要なのかを調査して施策してほしい。

◇3年前から本宮自主夜間中学を始めて二本松、大玉、三春、郡山で10か所運営している。今年4月から子ども食堂を本宮中心部での運営に対し応援している。勉強機会に恵まれなかった中学生に対しボランティアで学ぶ場を提供している。学ぶ場があって居場所になればと思って子ども食堂を行っている。今年の4月からはボランティアが足りない分アルバイトを雇い無料で授業を行い、子ども食堂へもアルバイトを雇い応援に出している。子ども食堂が子どもの居場所になるようもっと増やしてほしい。また増やせる環境づくりをお願いしたい。

白沢中学校区

◇学校の件で伺う。和田地区の人口も減っており、現在幼稚園児が2人しかいない。現在の教育環境に親として不安と心配しかない。今後の教育環境の考え方、市としてどのように考えているのか。将来的にどうするのか現在議員はどのような情報を持っているのか。返答で検討するなどの話は聞きたくない。

◇(上記意見と関連内容) 今後どうするのか。この場で答えをいただくことは出来ないと思った。この問題は真剣に考えて欲しい。教育問題は、若い人達が安心して暮らしていける条件でもあると思う。良い条件で教育が受けられる環

境、今の子どもたちの教育の場をどうするのか目の前に課題があるのだから、本宮市としてどうするのか早急に対応をお願いする。

◇（上記意見と関連内容）一人の児童でも学校は成り立つのか。市の財政において負担は少ないのか。市の財政の中でやっていけるのか。

◇移住してきた者として意見を言いたい。一つに統合しても教育はどこも一緒に同じだと思う。少人数での教育の利点は児童と教師の距離が近くふれあいがしっかりできる。教育環境と言うが教育は学校ばかりでなく家庭教育も大切であり親の考えも大きいと思っている。親の場合も同じで大きな学校であれば社長もいればと職業的に幅があり、教育間にも差がある。しかし、少人数の学校であれば親の価値観もほぼ同じで教育しやすいと感じている。何より地域の人々が学校を大切に見てくれている所に魅力を感じているため、統合ばかりが良いことだと思わない。なぜ、本宮市に人が集まらないのか。親が自分の子どもを教育する環境を考えた場合に将来に向け環境条件を見て魅力ある環境を選ぶ。例えば、将来アスリートを目指していたなら、その教育方針に魅力を感じ今、学法石川に人が集まっていると聞いている。人口が少ないが、家庭それぞれの考え方も違う経験を活かし家庭教育も見直す必要がある。スポーツを通じ世代間の話題として共有できると思う。魅力ある環境、何が魅力なのか、魅力になるのかなど含め議論すべきと考える。

③その他

本宮第一中学校区

◇施設管理の件で、プールの築年数の件で故障がでている。白沢に屋外プールがあるので3校から送り迎えなどもしている。今はプールを作るのに3億から5億かかる。(プールは1ヶ所に統合したほうがよいのではないか。)

◇敬老会に初めてでたが参加者が少なかった。

◇郡山は敬老会で、入浴券、タクシー券を配っている。その点本宮は寂しい。

◇統計調査員の訪問時、電気がついていても車があっても家にいても人が出てこない。政策推進課にも言ったが、どこでも同じようだといわれた。こういう時代は大変だ。家計調査は、さらけ出すから余計そうである。国勢調査も心配である。インターネットも楽だが、できない人もいる。

本宮第二中学校区

◇岩根の喜多方ラーメン(金光老麺)のところ、元々バスの迂回路が、お昼前は喜多方ラーメンの駐車場になっている。そのため車が通れなくなってしまうので、車を通れるよう話をしてほしい。

◇自主夜間中学行っていると申したが、はじめは中学の不登校生徒であり6人が中学3年生の女性で、中学1年の二学期から不登校になった。この時期は、コロナの1年目でコロナとの因果関係がある。コロナでなかったらみな不登校になっていなかったと思う。今は、理由はいろいろあると思うがそうした子を気にかけていく世の中になって欲しいし、フォローしていく政策が必要だと思っている。

◇プレミアム商品券やっていただきありがたい。もし機会があれば物価対策として継続していただければと思う。

白沢中学校区

◇若い人が定着しない。地元で定着するために工業団地等の整備が必要ではないか。働く場所を増やし確保することにより他に若者が行かないのではと思う。また、農業後継者不足をどのように考えているのか。

◇若者の定着問題。働く場の確保等を市としてはどのように考えているのか。働く場所もあれば住宅問題も出てくる。住宅団地を増設するなど働く場・住む所の確保と総合的に考える計画はないのか。

◇農業の大型化と話があったが、大規模にすることのメリットはないと考えている。現在、大規模農家が年間にどのぐらいやめているかを知っているか。今年に入り34カ所、以前は35カ所県内でやめている。農業自体やめている人が多い。大型化するのではなく一反部、二反部の農地にいる方もいるが何をするにも補助金がもらえずいる。その小さな農家が集まり機械を共有し進めていったほうが良いと思う。

◇和田の和暮和暮について農家体験住宅として、多くの人が利用しているようだが実際に移住に結び付いているのか。

◇市内の道路を走行していてこの頃、道路法面の草木類の道路への草、木の枝の被さり以前より増えている様な気がしている。高齢化や、人手不足でそこまで管理に手が届かなくなってきたのでは。何か対策を。

◇交通安全週間の立哨活動について、児童、生徒の減少により各地区の立哨活動している場所に子どもの姿を全然見なくなってきた。通学路での立哨活動場所の再編が必要では。

◇意見の集約は難しいかと思いますが、本宮市（白沢地区）の魅力を見出し、独自の発展（白沢地区）を進めていただきますようよろしくお願いします。

◇子どもたち（中学生）は、この地区が「好きだ」という意見が98%です。なぜ住まないのか？は仕事がないからです。今の学生は職を知っています。企業もいろんな企業が欲しいです。

◇原発事故・除染の進み具合はどうなっているか。

◇すべてのことが平等であることはむずかしいが、土地改良区、疎水の水利費で不平等がおきている。未納問題は早々に取り組むべき課題であると思う。